

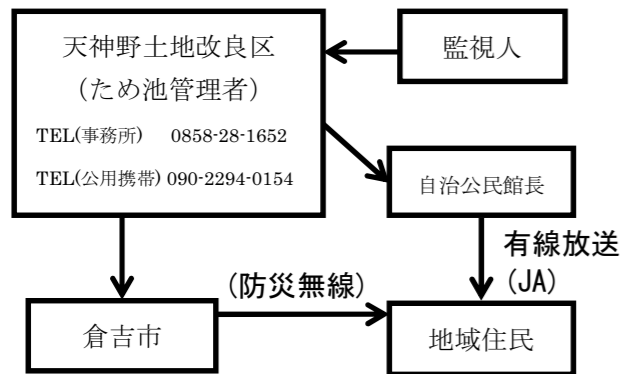
中田地区 浸水想定区域図

池ノ谷ため池・中尾尻ため池 ハザードマップ 被害想定区域と避難場所

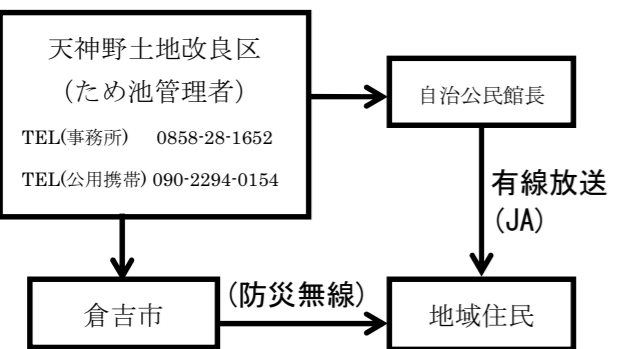
このハザードマップは、中尾尻ため池および池ノ谷ため池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出した場合を想定しています。

緊急連絡体制

【豪雨時】

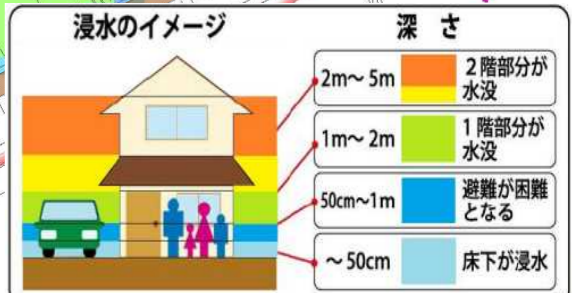
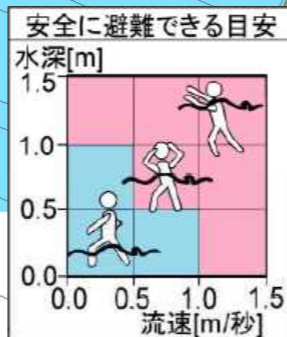


【地震時】



中尾尻ため池
堤高 15.2m
堤長 115.0m
貯水量 112 千m³

池ノ谷ため池
堤高 16.0m
堤長 79.0m
貯水量 660 千m³



凡例

池ノ谷ため池(最終) 浸水深

0.5m未満	0.5m~1.0m	1m~2m	2m~3m	3m~5m	5m以上
0.5m未満	0.5m~1.0m	1m~2m	2m~3m	3m~5m	5m以上

→ 流速 — 集落境界
 - - - 到達時間 → 避難経路
 ■ 倉吉市ハザードマップ浸水域
 ■ 急傾斜地崩壊危険箇所

- ### 【注意事項】
- 池ノ谷放水路と国道 313 号より北側は、**明現寺**に避難しましょう。
 - 池ノ谷放水路より南側は、**栗原雅史宅**に一時避難し、避難が継続する場合は**生竹公民館**に避難しましょう。
 - 国道 313 号より東側は、**上小鴨小学校**に避難しましょう。
 - 避難の際は、お互い声を掛け合って、みんなで助け合いましょう。
 - その他の変状に気がついた時は、天神野土地改良区に連絡しましょう。

